

扇町公園の一部及び大阪市立扇町プール 指定管理業務
事業報告書
(令和5年度)

令和6年5月 提出

扇町公園スマイルパートナーズ

目次

- 1 指定管理者の概要
 - 1－1 指定管理者の概要
 - 1－2 組織体制
- 2 指定管理事業の達成状況
 - 2－1 全体計画の達成状況
 - 2－2 成果指標にかかる数値目標の達成状況
- 3 管理運営状況
 - 3－1 施設の開館時間・休館日
 - 3－2 職員の配置状況
 - 3－3 研修実施状況
 - 3－4 社会的責任、市の施策との整合性
 - 3－4－1 個人情報保護の取組み
 - 3－4－2 就職困難者の雇用状況
 - 3－4－3 環境保護対策の取組み
 - 3－5 施設等の維持管理状況
 - 3－5－1 施設の維持管理状況
 - 3－5－2 修繕実施状況
 - 3－6 安全管理・危機管理
 - 3－7 苦情・要望等の対応状況
 - 3－8 事故の対応状況
- 4 事業実施状況
 - 4－1 サービス向上の取組み
 - 4－2 利用促進の取組み
 - 4－3 施設の利用状況
 - 4－3－1 施設の利用状況
 - 4－3－2 利用者満足度の把握と反映状況
 - 4－4 魅力向上事業の実施状況
 - 4－5 施設の有効利用
 - 4－5－1 他施設との連携
 - 4－5－2 地域・市民・NPOとの連携
 - 4－5－3 プラットフォームの運営
- 5 収支状況
 - 5－1 収支内訳

5－2 収支計画からの増減理由

5－3 利用料金収入明細

5－4 管理経費縮減の取組み

6 今年度の総括及び自己評価

7 次年度に向けた課題と目標

8 その他特記事項

9 別紙

1 指定管理者の概要

1-1 指定管理者の概要

(1) 施設概要

扇町公園（一般園地）

扇町プール

(2) 指定管理者

団体名称 扇町公園スマイルパートナーズ

代表者

大和リース株式会社 大阪本店

大阪市中央区北浜東4番33号

本店長 堀越 良一

構成員

関西テレビ放送株式会社

大阪市北区扇町2丁目1番7号

経営戦略局長 高島 公美

スポーツクラブN A S株式会社

東京都港区虎ノ門4丁目3番1号 城山トラストタワー26階

代表取締役社長 黒田 雅実

指定期間 (一般園地・駐車場) 令和5年4月1日～令和25年3月31日(20年間)

(扇町プール) 令和6年4月1日～令和25年3月31日(19年間)

報告対象期間 令和5年4月1日～令和6年3月31日(令和5年度)

(扇町プールは指定管理開始前の為、報告対象外)

担当者 扇町公園パークセンター 山舗

連絡先 06-4709-0010

1-2 組織体制

扇町公園スマイルパートナーズ

団体名	役割
【代表団体】 大和リース株式会社 大阪本店	公園全体のマネジメント、大阪市との連絡調整、 一般園地の管理運営等
関西テレビ放送株式会社	コーディネーター業務、ソフト事業を担当
スポーツクラブNAS株式会社	引継ぎ事業、R6年度から扇町プールの管理運営、健康 増進に関するソフト事業を担当

(事業協力会社)

大和ライフネクスト株式会社・・・設備管理・駐車場運営管理

株式会社永将建設・・・植栽管理

株式会社パーキングソリューションズ・・・駐車場設備管理

栄伸開発株式会社・・・廃棄物分別収集運搬処分

2 指定管理事業の達成状況

2-1 全体計画の達成状況

地域特性を考慮した管理運営

地域の障がい者相談 支援センター等と連携し業務実施に向けたヒアリング等を実施しました。地域の方と連携するプラットフォームを組成しました。(4-5-3 プラットフォームの運営で後述)

人が集い・にぎわい・活気のある公園づくり

多くの人が扇町公園に訪れ、新たな繋がりや出会いとなる場の提供を目指したイベント運営を実施しました。(4-4-1 魅力向上事業の項目で後述)

将来を見据えた持続可能な管理運営

大阪市の考える扇町公園のあり方を理解し、発展させるように意識した維持管理を実施しました。(3-5-1 維持管理状況で後述)

公園ボランティアと連携し花壇管理を行いました。

2-2 成果指標にかかる数値目標の達成状況

(1) 一般園地の利用者満足度

施設名	項目	目標値	実績値	達成率	分析
一般園地	利用者満足度	85%	97%	114%	有効回答数：101 質の高い管理運営と評価され、高い満足度が得られた

(2) 許可施設及び魅力向上施設

施設名	項目	目標利用台数 ※指定管理者独自目標	利用台数
扇町公園駐車場	利用者(件)数	50,000 台	55,912 台

3 管理運営状況

3-1 施設の開館時間・休館日

(1) パークセンター

施設名	開所時間	休所日
扇町公園パークセンター	午前9時から午後5時30分	土日祝及び年末年始 12月29日から1月3日

(2) 管理許可施設

施設名	供用日・供用時間	定休日
扇町公園駐車場	1月1日から12月31日まで 午前7時から午後11時まで	無し

3-2 職員の配置状況

(1) 総括責任者

総括責任者
山舗 和徳

(2) 施設責任者等

施設名	施設責任者	その他職員
一般園地	山舗 和徳	常勤職員 3名 非常勤 2名
駐車場	大窪 康之	

(3) その他

その他責任者等	
電気主任技術者	公園 高元 幹夫 駐車場 猪俣 広和
防火管理者	増子 暢浩
設備管理従事者	増子 暢浩
コーディネーター	高橋 辰夫

3-3 研修実施状況

(1) 基礎研修

研修名	開催時期	参加人数	備考
接遇研修（ユニバーサルマナー研修）	3月	3人	新規
個人情報保護研修	12月	3人	新規
人権啓発研修（障がい者研修）	10月	3人	新規
コンプライアンス研修	10月	3人	新規
安全衛生研修	3月	3人	新規
防災訓練	10月	3人	新規
応急手当訓練	2月	4人	新規
安全運転講習会	6・7月	3人	新規

(2) 専門研修

研修名	開催時期	参加人数	備考
樹木維持管理業務研修（桜の樹勢回復講習会）	12月	4人	新規

3-4 社会的責任、市の施策との整合性

3-4-1 個人情報保護の取組み

- ・基本的には出来る限り個人情報に該当する情報は取り扱わないこととし、業務上必要な情報については個人情報保護法及び各社で定める個人情報保護規定（USBなどは持ち出さない、データ管理の際はパスワードを設定、紙媒体は鍵付きロッカーで管理など）に基づき取り扱っています。
- ・万が一漏洩があった場合に備え保険を付保しました。
- ・個人情報保護研修を実施し、職員の意識向上に努めました。
- ・情報管理責任者はパークセンター長である山舗が担いました。

3-4-2 就職困難者支援の取組み

団体名		障がい者雇用率	達成状況
【代表団体】	大和リース株式会社	2.39%	○
【構 成 員】	関西テレビ放送株式会社	1.79%	×
	スポーツクラブNAS株式会社	3.70%	○

（令和6年3月31日現在）

- ・障がい者法定雇用率を達成するための取組み

【関西テレビ放送㈱】

2024年6月にキャリア採用で1人入社、2025年4月に新卒採用で4人（3人・4ポイント）入社予定です。まだ1ポイント不足の状況なので、可及的速やかに、採用を実施する予定です。

- ・扇町公園内の事業で、就職困難者への支援活動の実施状況

大阪市北区の就労支援事業所に通所する支援希望者の活動（クラフト作品作り等）を支援するため、作品を購入し園内の施設に掲示できる方策を検討しました。令和6年度に実施予定です。

3-4-3 環境保護対策の取組み

一般園地の取組み

- ・大阪市直営時代では平日のみの清掃を、加えて土、日、祝も行いました。さらに点検時の巡視員も清掃に加わるダブルチェックの体制でゴミの回収頻度を上げ、園内の美化に努めました。
- ・北区と連携し、清掃イベントを計画しました。（雨天中止）
- ・園内廃棄物を廃棄物ヤードに持ち込み、5種類（可燃、ペットボトル、缶、ビン、紙）に分別しました。
- ・一般廃棄物として処分していた落ち葉等を園内の緑地帯に敷設し処分量の減量、堆肥化することで消費還元を実施しました。

3-5 施設等の維持管理状況

3-5-1 施設の維持管理状況

(1) 扇町公園全体及び扇町公園パークセンター

【植栽管理】

○今年度の維持管理状況

・頑張った点、工夫した点

園内のサクラ等の樹木約 130 本にエアースコップによる堅穴式土壌改良(4 か所/本)を行いました。

一般廃棄物として処分していた落ち葉等を園内の緑地帯に敷設し処分量の減量、堆肥化することで消費還元を実施しました。

GW 前、台風前、大型イベント前等、園内の枯枝や枯損木等の危険樹木の除去を徹底し、樹木による災害を未然に防止することが出来ました。

年 4 回の除草のタイミングを最適化出来るよう園内各所の草の状況を把握し、工程に反映させました。

また、補助的に清掃員、巡視員も手取り除草を行い園内の雑草管理を総合的に行いました。

限られた管理費の中で効果的な剪定が行えるよう中期計画を策定し、初年度は越境枝を中心に作業を行いました。

低木が大きくなりすぎていたため、防犯面や不法投棄のリスクがあり、刈込時に大きく切り下げることで見通しを確保しました。

花の見どころを増やすため、管理事務所の建設予定地約 70 m²に夏季にヒマワリ、秋にコスモスの植え付けを実施しました。また、園内 3 箇所の緑地帯に菜の花を植えました。

・改善すべき点

全体的に樹木が大きくなりすぎているため、中期の植栽管理計画を策定したうえで、まずは安全安心を確保します。

遊具付近の樹木では地面が踏圧の影響で硬くなり、生育不良の状態になっているため、エアースコップなどを使用して、耕すことで樹勢の回復をはかる必要があります。

○年間の樹木管理の出来高数量、実施回数

点検項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	実施数量
樹木剪定（高木）	—	—	—	—	—	—	1	—	—	—	10	—	11本
剪定（枯れ枝・障害枝）	—	1	—	—	1	—	—	—	—	1	1	—	4回
剪定（中木）	—	—	63	—	—	—	—	—	—	—	—	—	63本
剪定（低木）	—	—	4,000	—	—	1,000	—	—	—	—	—	—	5,000 m ²
剪定（生垣）	—	—	—	—	—	—	65	—	—	—	—	—	65 m ²
花壇管理（植替え・除草等）	—	1	—	1	—	—	1	—	1	—	—	—	4回
灌水（夏季）	—	—	—	5	13	6	—	—	—	—	—	—	24回
施肥	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0本
除草・草刈り（園路・広場含む）	17,500	1,500	—	19,000	—	19,000	—	—	19,000	—	—	—	76,000 m ²

【施設の清掃】

○今年度の維持管理状況

作業実績は別添資料「令和5年度作業実施表」を参照ください。

・頑張った点、工夫した点

大阪市直営時代では平日のみの清掃を土、日、祝も含めて毎日行い、さらに点検時の巡視員も清掃に加わるダブルチェックの体制で回収頻度を上げ、園内の美化に努めました。

大阪市管理時はトイレにトイレトペーパー設置はありませんでしたが、ペーパーを設置することで来園者サービスを向上させました。

・改善すべき点

春や秋など行楽シーズンの来園者数が増える時期は廃棄物の発生量が増え、分別等に手間が掛かりすぎたため清掃負荷がかかりました。ゴミの持ち帰り啓発や季節変動に合わせた清掃員のシフト調整を行う等工夫して対応する予定です。

○年間の清掃の実施回数

日常清掃 365日

作業内容：公園巡回清掃、トイレ日常清掃

トイレ定期清掃 4回/年（4月、7月、10月、1月）

作業内容：床面ポリッシャー洗浄

側溝等清掃 1回/年（2月）※令和5年度は公園北側のみ実施

作業内容：側溝に溜まっている汚泥の除去

水景設備定期清掃 12回/年

作業内容：水景内を高圧洗浄機にて清掃

【施設の運転監視及び保安業務】

○年間の施設点検業務の実施回数

受変電設備保安業務 12 回/年

公園灯不点灯調査 12 回/年

夜間不点灯箇所が最小限となるよう電球交換の実施。

(2) 園地駐車場

○今年度の維持管理状況

・頑張った点、工夫した点

出口精算機をキャッシュレス決済に対応させ、利用者の渋滞緩和と利便性向上に努めました。

機器トラブルが発生した際は、コールセンターからの出動要請によりメンテナンススタッフが現場へ急行し、速やかな復旧に努めました。

【駐車場の清掃】

・頑張った点、工夫した点

仕様書に基づき、清掃活動を行い、常に気持ちよくご利用頂けるように美化に努めました。

○年間の清掃の実施回数

地下駐車場 トイレ日常清掃 365 日

地下駐車場 階段、トイレ定期清掃 4 回/年 (4 月、7 月、10 月、1 月)

地下駐車場 荒ゴミ拾い 365 日

排水設備点検業務

汚水槽清掃 2 回/年 (9 月、3 月)

集水升清掃 1 回/年 (2 月)

【施設の運転監視及び保安業務】

受変電設備保安業務 12 回/年

昇降機保守点検業務

遠隔監視 12 回/年

有人点検 4 回/年 (5 月、8 月、11 月、2 月)

法定点検 1 回/年 (8 月)

消防設備機器総合点検 2 回/年 (9 月、3 月)

換気・排水設備点検 1 回/年 (9 月)

自動ドア保守点検 4 回/年 (5 月、8 月、11 月、2 月)

パイプシャッター点検 2 回/年 (5 月、11 月)

建築設備定期検査 1 回/年 (9 月)

防火設備定期検査 1 回/年 (9 月)

3-5-2 修繕実施状況

(1) 一般園地（12件）

発生（確認）日	名称	エリア・場所	作業内容	修繕月日	備考
2023/4/1	事務所トイレ漏水修繕	指定管理事務所（倉庫）	漏水修繕	2023/4/5	
2023/5/23	公衆便所排水管通し	公衆便所下流排水管	管通し	2023/5/30	
2023/6/1	公園女子和式便所詰まり	公衆便所	便器交換、管通し	2023/6/15	
2023/4/1	水景施設清掃作業	水景施設跡	泥上げ、清掃	2023/7/7	
2023/8/16	園路がたつき	広場南園路	不陸修繕	2023/9/1	
2023/8/30	園内落書き除去	園内各所	落書き除去	2023/9/29	
2023/10/28	公園灯トイレ入口3か所	公衆便所	電球交換	2023/12/4	
2023/10/28	公園灯1か所	園内各所	電球交換	2023/12/11	
2023/12/27	公園灯4か所	園内各所	電球交換	2024/2/19	
2024/2/6	散水栓漏水修繕	築山西側	漏水修繕	2024/3/6	
2024/2/2	ロープ遊具	遊具広場	ヤーン巻き	2024/3/27	
2024/2/26	低圧絶縁不良回路調査業務	園内各所	漏電調査	2024/3/28	

(2) 有料施設

ア 扇町公園駐車場（3件）

発生（確認）日	名称	作業内容	修繕月日	備考
2023/10/16	出入口（階段）	破損キューブガラスの改修工事	2024年5月15日	
2023/12/12	地下管理人室モニター不良	モニター部品の交換修理	2023/12/15	
2024/1/24	〃	新品モニターへの取り換え	2024/2/28	

(1) 安全管理

扇町公園パークセンター

事故防止・危険防止のために日々の巡視点検を確実に行之、危険を招く利用に対しては注意や声掛けを行うほか、施設の日常点検等を実施して必要な補修により常に安全を確保した。維持管理業務上の作業中は安全対策としてカラーコーン等の設置や事前告知により来園者が誤って侵入することを防いだ。また、事故発生時には迅速・適確な対応が取れるよう、職員の行動等をまとめた「安全対策及び事故・災害対応マニュアル」を作成し、これに基づく訓練を行いました。

扇町公園駐車場

利用者の安全管理の為、日々の巡視点検を確実に行之、危険走行を行う車等への注意や、障害物・危険物等を発見した際の除去、不審者への声掛け等、犯罪の抑止にも努めました。

(2) 危機管理

実際に事故が発生した場合は、直ちに現場に急行して状況及び内容を把握し、負傷者の保護・救護、応急手当、救急車の要請、初動対応を適切に行うと共に、大阪市の担当部局に対して30分以内に報告を行った。速やかに事故報告書を作成した。

事故報告書については、対応完了後、パークセンター事務所にて適切に保管した。

事故は初期対応が大切であるため、平常時から事故等に対応する体制と役割分担を確立し、事故発生時に速やかに対応できる体制を整えた。

(3) 体制等

消防訓練など、スタッフとして必要となる各種研修、訓練を適宜実施した。

※詳細は、3-3 研修実施状況に記載。

3-7 苦情・要望等の対応状況

扇町公園パークセンター

意見	件数	対応
ホームレス(臭い、ゴミ放置)	7件	声掛け、及び周囲の清掃を実施
音(太鼓、よさこい、イベント)	6件	声掛けを実施及びイベントに関しては申請時に注意喚起するよう徹底
犬の放し飼い	5件	声掛けによりリードを装着していただく
工事の案内等	4件	矢印の表記や、迂回路の図面追加で設置
イベント	3件	—
レインボーフェスタで性的な格好や物販があった	—	後援の市民局よりイベント事業者へ指導 今後、度を超えた行為は自粛または排除
扇町マルシェの客引き行為がしつこい 酒類販売の届け出は出しているのか	—	客引き行為は行っておらず酒類販売も届出済
最近イベントが多く、広場で遊べない	—	広場利用のイベントは、南側を一部開放や、園路の北側の一部を開放するなどを検討
遊具広場	2件	—
マウンテンライダーの着地時、前方の石にぶつかり怪我をしたので石の撤去希望	—	現地調査を実施し、大阪市にて安全基準内であることを確認済
点検につき複合遊具利用不可のお知らせは駐車場にも掲示してほしい	—	駐車場入り口にも点検実施中の案内掲示を実施
市営住宅前広場(ゲートボール等利用広場)	1件	—
U字ピンで固定された黄色のプラスチックテープの浮きが、遊んでいる子供数人に引っ掛かり転倒し危険	—	非常に危険な状況のため、撤去していただくよう注意し対処を要求、今後公園事務所と共に対応する
忘れ物	1件	—
園内で財布を無くし、警察に届け出後、園内を探し、見かけた清掃スタッフに尋ねた所、ゴミ袋の中から出てきた。落とし物の財布を捨てるとはどういう対応か。調査し、当該スタッフの処分を含め連絡が欲しい。	—	DLNに調査と報告を指示。財布投棄の事実を確認し担当清掃員を扇町公園担当から外す。DL、DLN、シルバー人材センター及び当事者で謝罪し。再発防止、謝罪は受入れたが、利用者は対応した清掃員に対し器物損壊として警察へ相談する意向もある。

駐車場

意見	件数	対応
第2駐車場	3件	—
バス駐車場にある緑のコーンが夜見づらくぶつかった。目立つようにして欲しい。	—	DL コインパーキング担当に対応を依頼。
普通車が出入りするようになり歩行時は危険と感じる事があった。何か対策出来ないか。	—	本来駐車場を突っ切るのではなく歩道表示を通行して欲しい旨を説明。
バス駐車場前に自家用車を駐車したら公園関係者に怒鳴られた(路上駐車への注意に対する指摘)	—	DLN に確認したところ、怒鳴ってはいないとの事。一般的な対応をしても苦情に繋がる場合があるので十分丁寧な対応をするよう指導。

3-8 事故の対応状況

扇町公園パークセンター

月別	事故内容	対応
5月	園内トイレで犯罪が発生。警察より操作資料に必要な内容提示の要求あり。	30分ルールで各所に報告。公園事務所に確認後、警察に内容提示。15時に規制線が解除される。
7月	園内男子トイレで50代ぐらいの男性が倒れており、声を掛けても反応が無い。	外傷は無く、泥酔状態。警察へ連絡。
8月	来園者より公園内で人が倒れていると連絡あり。	救急へ通報、救急車にて搬送。
	警察より車椅子に乗った男性が園内で、ミーアキャットを連れており、小学生が近づき顔を噛まれたとの通報があり、保護者より警察に対し、注意喚起の声掛けを実施してほしいとの依頼。	該当する人を見かけたら報告するよう大和ライフネクス、シルバー人材センターへ依頼。
	園内で体調不良の人が座り込んでいる。	北野病院に向かう途中に園内で体調不良になったとの事。植栽管理車両にて北野病院まで搬送。
10月	園内散歩中の高齢男性が転倒し立ち上がれず座り込んだ状態。	救急車が出動も、リハビリ中の転倒で特に外傷なしのため自力で帰宅。
12月	扇町マルシェにて、搬入を終えた出店者の車が、通勤途中の一般の方に接触。	運営主体に車両乗入許可条件について指導し、出店者側にもしっかりと指導するよう申送りを実施。
3月	マウンテンライダーを親子で利用し、先に滑った親子の子供に接触し、骨折を負わせてしまう。	大人は対象外（対象年齢6歳～12歳）となる事を説明、当事者同士で解決していただくよう伝える。
	広場にイベントの電気を引く為の配線カバーの段差に自転車が乗り上げ転倒し骨折を負った。	救急搬送。警官による現場検証が行われ、治療費用等はイベント業者が加入のイベント保険で対応。

第2駐車場

月別	事故内容	対応
5月	駐車場のセンサーに乗り上げ10歳（少女）が運転する自転車が転倒し打撲。	救急搬送、被害者の親に連絡し再発防止を行う旨を伝え、より目立つ表示など安全対策を一部実施。
8月	早朝駐車場スロープに佇み、園内を裸足で徘徊する青年を目撃。関テレ施設の開錠担当者が声掛けし、退去するが、戻ってくる状況。	不審者と認めて、扇町派出所に通報し対処を依頼。
1月	22:31頃車室間の柱の泡消火設備配管に一般車が接触し破損。	4月12日修理完了

4 事業実施状況

4-1 サービス向上の取組み

扇町公園全体

(1) 一般園地

気軽に立ち寄りやすい位置へのパークセンターの設置

令和5年度は、4月から8月まで扇町プール北側に設置し、また8月からパークセンターを扇町プールに設置し来園者対応業務を暫定的に行ってまいりました。

なお新パークセンターとして利用者から分かりやすい位置に、気軽に立ち寄りやすい雰囲気の施設整備を開始しました。完成、運営開始は2024年7月下旬を予定しております。

キッチンカーの設置

各種イベント時に飲食物の提供のためキッチンカーを配置し、利用者の飲食ニーズに対応することで、利用者がより園内に滞在するように促しました。

イベントの開催

地産地消のマルシェをはじめ、体験型イベントからワークショップなど多岐に渡るイベントを開催しました。イベント内にはキッチンカーも展開し、公園利用者の方からも「次いつやるの。また来たい！」など前向きなお声もいただき、公園の賑わい創出を図るとともに魅力向上にも寄与しました。

(2) 許可施設（注 許可施設がある場合のみ記載すること。）

ア 既存園地駐車場

・駐車場利用料金について

運営開始後3ヶ月間の利用状況を分析のうえ、令和5年10月10日に料金体系を改定しました。

変 更 前	変 更 後
終 日：30分/200円 24時間最大： <u>1500円</u> 夜間最大：500円 (<u>22時</u> -8時)	終 日：30分/200円 24時間最大： <u>1350円</u> 夜間最大：500円 (<u>18時</u> -8時)

・障がい者への割引対応

大阪市条例第15条第1項第4号の規定による者に対する利用料金は1日当たり350円とし、現地管理人もしくはインターホンでの遠隔の割引処理ができるようにしました。

- ・キャッシュレス決済の導入

大阪市直営時代には導入されていなかったキャッシュレス決済（クレジットカード、電子マネー、QRコード決済）に開設時から対応する事で、利便性の向上と出庫時の渋滞緩和に取り組みました。

- ・駐車状況把握のシステム導入

駐車場稼働状況を過去のデータのみでなく、リアルタイムでも把握できるシステム（サクセスアイ）を導入し、適切な運営に活用しています。

- ・第2駐車場の駐車枠レイアウトおよび設置機器を変更する事でバスの予約の無い日は一般乗用車の駐車場として開放する事で利便性を向上させました。

- ・バス通路に歩道が設置されておらず、歩行者・自転車と自動車やバスが接触する危険があった為、歩行者用通路の改修を実施しました。

4-2 利用促進の取組み

(1) 公園全体及び一般園地

- ・公園ホームページ作成（URL：<https://ogimachipark.com/>）

- ・令和5年4月 園内マップの掲載

魅力向上事業による、新施設工事のため令和5年1月に園内MAPを公園ホームページお知らせ内で搭載

- ・イベント情報の発信

ロハスパーク梅田、親子で楽しむ花火、夏フェス in 扇町公園、バルーンパーク、大阪酒万博、あそべる水族館、生き物ワールド、Osaka Green Market、WHOFOODS FES、魚ジャパンフェス、桜まつり等を発信

- ・多言語対応

令和5年4月から対応。

- ・他公園のホームページへのリンク掲載

・SNSの開設【Instagram（フォロワー1300人）、X/旧Twitter（フォロワー197人）[令和6年5月8日]】

- ・扇町公園花情報とフォトスポットを配信

ユキヤナギ、シモクレン、桜等の花情報と、フォトスポットを配信

・各種メディアを活用した情報発信（関西テレビ放送にてイベント情報発信・ぴあ「スゴイ！遊び場本」

テレビ番組（ウラマヨ、大阪ほんわかテレビ、走れ！ガリバー君、かまいたちの机上の空論城、よーいどん、桜の蕾を観察、ドラマの待ち合わせシーン、GO！GO！WEST.）等で扇町公園内を利用し撮影

- ・地域活動への参加（天神・天満阿波踊り実行委員会/フォトコンテストの審査会に参加）

(2) 許可施設（注 許可施設がある場合のみ記載すること。）

ア 扇町公園駐車場

周辺の大型二輪車用の駐車場が少なく需要が見込めることから第1駐車場の一部に二輪車用車室を追加し、駐車場予約サービス専用のバイク駐車場を設置しました。

また、Googleマップ上に扇町公園駐車場第1と第2を登録し、扇町公園の公式ホームページに駐車場情報を掲載する事で利用促進を図りました。

4－3 施設の利用状況

4－3－1 施設の利用状況

(1) 許可施設

ア 扇町公園駐車場

月別	利用台数（台）					
	今年度			昨年度 (大阪市直営)		
		一般車	バス		一般車	バス
4月	3,618	3,578	40	4,602	4,568	34
5月	3,459	3,343	116	4,699	4,595	104
6月	3,197	3,079	118	4,332	4,219	113
7月	3,978	3,926	52	4,721	4,683	38
8月	4,488	4,454	34	4,407	4,394	13
9月	3,768	3,690	78	4,170	4,105	65
10月	3,907	3,769	138	4,190	4,055	135
11月	3,893	3,769	124	4,129	3,992	137
12月	3,989	3,916	73	4,073	3,998	75
1月	5,075	5,001	74	4,052	3,984	68
2月	6,004	5,870	134	4,010	3,931	79
3月	7,062	6,946	116	4,471	4,371	100
年計	52,438	51,341	1,097	51,856	50,895	961

(2) 行為許可件数

月別	有料				免除	
	件数（件）		使用料（円）		件数（件）	
	今年度	昨年度	今年度	昨年度	今年度	昨年度
4月	2件	—	12,320円	—	—	—
5月	1件	—	2,640円	—	3件	—
6月	4件	—	33,440円	—	1件	—
7月	2件	—	12,320円	—	—	—
8月	1件	—	10,560円	—	—	—
9月	11件	—	31,680円	—	—	—
10月	7件	—	15,840円	—	2件	—
11月	2件	—	13,200円	—	—	—
12月	4件	—	26,400円	—	—	—
1月	1件	—	10,560円	—	1件	—
2月	4件	—	33,440円	—	3件	—
3月	4件	—	25,520円	—	—	—
年計	43件	—	227,920円	—	10件	—

4-3-2 利用者満足度の把握と反映状況

(1) 利用者満足度の把握と反映方法

施設名	年間 調査回数	調査対象・調査方 法・回答数	主な意見	意見の反映方法
一般園地及び公園 地下駐車場	1回/年	調査対象：一般来 園者及び催事参加 者 調査方法：対面ア ンケート 回答数：101件	一般園地及び公園 地下駐車場の整備 運営全般高い満足 度が得られまし た。 一般園地内トイレ について改善を求 める意見がありま した。 樹木の増植を希望 する意見がありま した。	（トイレ）月次モ ニタリング会議で 大阪市に報告しま した。

(2) 利用者満足度と結果分析

ア 一般園地及び有料施設

施設名	利用者満足度									
	満足		やや満足		やや不満		不満		無回答	
	今年度	昨年度	今年度	昨年度	今年度	昨年度	今年度	昨年度	今年度	昨年度
一般園地 及び公園 地下駐車場	64.2%	-%	32.6%	-%	2.1%	-%	1.1%	-%	0%	-%
質問内容	Q1 : 公園の管理運営に対して、総合的にどのくらい満足していますか Q2 : 公園の樹木や草花の管理状況はいかがですか Q3 : 公園施設の管理状況はいかがですか Q4 : こども遊具の安全安心感はいかがですか Q5 : 園路やトイレ等の清掃状況はいかがですか Q6 : 案内看板等はわかりやすく設置されていますか Q7 : 駐車場はいかがですか									
分析	質問事項 : 「公園の管理運営に対して、総合的にどのくらい満足していますか」に対し、97% (満足～やや満足を加算) の満足度が得られました。他に 5 項目 (植栽、施設、こども遊具、案内看板、駐車場) の個別質問には 94% 以上 (満足～やや満足) の満足度が得られました。トイレに関する項目では 77% (満足～やや満足) の満足度にとどまりました。									

4-4 魅力向上事業の実施状況

(1) ハード事業

パークセンター

公園利用者、周辺住民に対して、扇町公園の情報発信の拠点となるように、メインストリートに受け付け機能を有し、公園利用者の案内、苦情の受け付けを有する対応し、利用しやすい管理公園事務所を目指し、令和6年1月22日より順次整備を進めております。完成、運営開始は2024年7月下旬を予定しております。

水景エリア内カフェ

朝から夜まで楽しめるオールデイダイニングで、ご家族やお子様優しいメニューを中心とし、ゆっくりとお過ごしいただける店舗を設置するために、令和6年1月22日より順次整備を進めております。完成、運営開始は2024年秋頃を予定しております。

人工芝エリア

カフェレストランの東側の水景施設エリアには、人工芝を用いた芝生広場を設置し、開放感のある空間を整備するために、令和6年1月22日より順次整備を進めております。完成、運営開始は2024年7月下旬を予定しております。

園内トイレの美装化

利益配分金が予定額を上回らなかったため、令和5年度は実施しませんでした。

水遊び・憩いエリアの設置

既存の小川にはポップアップ噴水を設置することで、公園に潤いと子供たちが水遊びのできる空間を創出するために、令和6年1月22日より順次整備を進めております。完成、運営開始は2024年7月下旬を予定しております。

(2) ソフト事業

マルシェ in 扇町公園

有機農業を実践する生産者や、健康的な食生活の提案を目的とした飲食事業者の出店、エシカルな視点をもった商品の提供などを行い、大阪市都心部にある中核公園としてふさわしいマルシェを展開いたしました。11月から開始し、令和5年度は5回実施し、(1月度のマルシェは荒天の為中止し、食と農の体験ツアーを実施) 令和6年以降は毎月第3土曜日に実施予定です。有機農業を実践する生産者や、健康的な食生活の提案を目的とした飲食事業者の出店、エシカルな視点をもった商品の提供などを行います。参加人数は令和5年度実績では3,800人となり、公園が賑やかになった。定期的に開催してほしいなどのお声を頂きました。

大阪酒万博 2023

大阪産のお酒をアピール！「知って・学んで・楽しむ」をコンセプトに本イベントを実施しました。大阪産の日本酒・ワイン・ビールが味わえるのはもちろんのこと、子ども向けのソフトドリンクや大阪の美味しいものを集めたフードも楽しんでいただきました。また、ワークショップやセミナーも開催し、お酒造り体験や、各酒造りの醸造家による酒造りトークショーを実施し、大人だけではなく子どもも楽しめる内容となり約 1,700 名の方にご参加いただきました。

あそべる水族館

出張型の移動水族館として「あそべる」「学べる」をテーマに開催し、展示を見るだけではなく実際に生き物とのふれあいやエサやりなどが出来る体験型水族館を開催しました。ただ生き物とふれあうだけでなく、子どもの心の成長（情操教育）や地球環境を考える人材の育成（SDGs）を盛り込んだ内容を展開し 2,496 名の方にご参加いただきました。

出張わくわくいきものワールド

いきものとのふれあいを通じて、参加者の生きるいきものへの理解を深めることを目的に開催しました。また、いきものと直接ふれあえることに加え、エサやり体験と一緒に記念撮影などのコンテンツを用意し、大人から子どもまで楽しみながらいきものについて学べる機会を提供するとともに 1,505 名の方に参加いただき、公園の賑わい創出につなげました。

WHO'S FOODS FES

国連が定めた持続可能な開発目標である SDGs をテーマとして掲げ、“みんなで考える SDGs の日”となる 3 月 17 日を開催日として様々なコンテンツを用意して開催いたしました。地域で活動する方や夢に向かって挑戦している方のチャレンジが出来る場所としてステージを設け地域のキッズダンスチームやストリートミュージシャンによるパフォーマンス、ヒーローショー等の出演、大阪市北区を中心に活動しているキッチンカーの出店や、オーガニック用品を扱うセレクトショップも出店頂きました。加えて、保育士や先生の経験があるスタッフを常駐した子ども向けの体験・ワークショップを実施し、子ども達の学びの場を提供し約 1,800 人の方に参加いただきました。

ごみゼロ大作戦

5 月 30 日を「ごみゼロ」と掛けて、日頃公園を利用頂いている地域住民、企業、団体に参加を募り、北区長はじめ北区役所が包括連携を結ぶ大阪プロレス、セレッソ大阪にも協力頂き、総勢百名を超える参加者で公園クリーンアップ企画「ごみゼロ大作戦」を企画しました。残念ながら、台風 2 号の接近及び梅雨前線の活発化により天候不良が見込まれた為、安全配慮から前日に中止を決定し実施を見送りました。

親子で学び楽しむ花火体験会

8 月 7 日「おもちゃ花火の日」にちなみ、(小学生以下の)子供たちに花火講座(会場：関西テレビ 1 階扇町スクエア)を開講し、受講者と同家族に公園広場の特設会場で安全に花火を体験する企画を実施しました。2 回開催で各回 50 名の子供とその家族が“手持ち花火”を安全に楽しく体験して頂きました。2 回目はあいにくの小雨がぱらつく天候となったため、早々に花火体験を切り上げる家族

や精いっぱい花火を遊びつくす子供たちで賑やかな花火体験会となりました。これも参加者の楽しい夏の思い出となりました。2 回合計で参加人数は約 300 人でした。「近隣からの参加が多くみられ、住宅環境から手持ち花火さえも楽しめないこの都会で、公園で楽しめたのが良かった」

ロハスパーク梅田@扇町公園

9 月 16-18 日、手造りの小物やアンティーク家具、こだわり食材を使った手造りフード&スイーツなどおしゃれでかわいい、出店舗数 100 相当のエコなイベントを実施しました。連日の酷暑で来場者も出店者にとっても厳しい開催となりましたが多くの来園者と参加者で賑わいました。3 日合計の参加人数は約 9, 000 人でした。

バルーンパーク in 扇町

9 月 30 日-10 月 1 日、ロープで固定された熱気球に搭乗し、上空から公園の景色や大阪の街並みを眼下に、普段味わえない特別な浮遊感や眺望を楽しむ係留型熱気球体験会を実施しました。一日目は日没後のナイトバルーンを予定していましたが、風速が安全基準を満たさなかったため、全日中止となりました。二日目は早朝からの雨模様で搭乗を見合わせていましたが、9 時過ぎから天候も回復し 9 時半から係留が可能になり、搭乗を開始しました。結果 100 名が搭乗体験で楽しめました。「遠方（関西では神鍋高原等）まで出向いて、やっと体験できるイベントが、こんな都会で体験できるなんて神イベントです。ありがとうございます。」（事前予約登録時のコメント）

扇町ランタンフェスタ

「ランタン打ち上げ」をメインイベントとし、多種多様な秋の味覚が楽しめるフードトラック、大道芸人のパフォーマンスショー、こども縁日、全世代の老若男女が秋を満喫できるイベントを開催しました。ランタン 300 基は完売し、打ち上げ時は概ね無風で、非常に穏やかな打ち上げとなりました。キッチンカー・縁日屋台・大道芸も好調で、参加者 1,000 人と賑わいました。当日、公園利用者アンケートを実施しました。「風もなく穏やかな夜に、幻想的な体験を楽しめました」（参加者の感想）

魚ジャパンフェス in 大阪@扇町公園

日本の大切な食文化で、栄養豊富な「魚食」の推進を目的に日本最大級の魚介グルメフェスティバルを開催しました。また同時に復興応援を目的とした「発見！ふくしまお魚まつり」を開催しました。開催期間中、低温と降雨にもかかわらず、朝から多くの来場者で賑わいました。テレビのニュース・情報番組等で取り上げられ、広報・宣伝の効果もあり、来場者数 54, 000 人（公式発表）を達成しました。

扇町桜まつり

桜を観ながらグルメを味わい、大道芸や和楽器演奏のパフォーマンス、子供に大人気の縁日など楽しい企画を繰り広げて、夜には桜をライトアップした幻想的な空間を演出する企画を開催しました。天候には恵まれましたが、桜の開花が遅れたため陽気な花見の宴とまではなりませんでした。従来からの花見来園者・来場者にも好評で、初回としては良好な結果が残せました。桜のライトアップは当公園初めての試みであり、早咲きの陽光桜をメインに桜並木を彩りました。フードトラックも好評で、

来場者はじめ一般来園者・公園通過者の利用で大いに賑わいました。

【イベント参加者】有料席利用者 100 人/日、フードトラック（10 台）利用者 のべ 1,000 人/日

【一般】ライトアップエリアの一般花見客 のべ 2,000 人/日、広場北桜エリア 昼間のべ 2,000 人/日 夜間 100 人/日

「桜が満開ではないのが残念でしたが、来年も来ます。」（参加者の声）

4-5 施設の有効利用

4-5-1 公園外施設との連携

(1) 周辺施設との連携

- ・北区民センター（指定管理者：一般財団法人大阪市コミュニティ協会北区支部協議会）

情報発信についての連携を模索したが、扇町公園パークセンターが仮事務所であり、相互連携の観点から十分な連携が提案できなかった。「北区民カーニバル」における公園運営の健全性と今後の継続協力を提案し、誠意をもって対応した。

- ・キッズプラザ大阪

園内新設予定のグリーンエリアを活用した屋外プログラムやキッズプラザ大阪来場者への便宜を図る施策を検討するため、館長をはじめ関係スタッフに情報共有と提案の機会創出を申し入れました。

- ・扇町スクエア（関西テレビ1階オープンスペース）

8月開催の花火企画にて「花火の安全な遊び方」の講習会場に借用しました。キッズプラザ大阪のエントランス横に位置し、地域の子供たちに親しみのある場所として大いに賑わいました。

(2) 市内類似施設との連携

- ・鶴見緑地との連携

鶴見緑地から部材等の提供を受けて11月に「養蜂体験会」を実施しました。

また、芳香を楽しむサステイナブルな公園環境の向上を目的に、8月19日から27日まで鶴見緑地で噴霧した「クスノキ生体水」の抽出残渣であるウッドチップを園地内に敷きならすことを、8月中に実験的に実施しました。

- ・大阪城公園との連携

8/9 大阪城パークマネジメントの担当者とイベント事業について意見交換しました。イベント情報の共有と相互告知等の連携を検討しました。

4-5-2 地域・市民・NPOとの連携

・天神橋筋商店街2丁目から4番街までの各丁商店街と大阪天満宮が主催する「天神・天満阿波踊り」に協賛し、イベントの賑わい、商店街の活性化に寄与しました。

・「植・食と健康に関する新しい産学連携をデザインする」をスローガンに産学連携活動を支援するプラットフォームである「一般社団法人テラプロジェクト」とは、扇町公園プラットフォームのコアメンバーとして協働し、またイベント及びプログラム開発を促進する協調をお互い確認し、プラットフォーム組成について協議しました。

・10月に開催されました地域コミュニティ「あべのって」×「もりのみやって」×「ながたつて」の合同セッションに参加して意見交換を行いました。

- ・北区バラの会ボランティアとの協働で年4回の花壇の花苗植替えを実施しました。

- ・関西医科専門学校、アストラゼネカ、東芝国際紙パルプ商事、三菱UFJ銀行天満支店、うめき

たMMO等近隣の学校や企業に園内清掃ボランティアを実施してもらいました。

・個人ボランティアで園内トイレ清掃、除草、花植えボランティアを実施してもらい、その縁でプラットフォームにも参加表明を頂きました。

下記の団体とは、扇町公園の活用に係る連携に向けて協議・検討し、来年度も引き続き協議・検討予定。

- ・天神橋筋商店街事業組合・大阪市北区商店会総連合会
- ・NPO 法人関西国際交流団体協議会
- ・公益財団法人大阪府レクリエーション協会

4-5-3 プラットフォームの運営

扇町公園のプラットフォーム組成に際し、扇町公園で活動実績を積み重ねながら、各種コミュニティ及び近隣団体、公園利用者に参加意向を確認しました。当初予定していた上期中の組成には至りませんでしたが、多方面から貴重な意見を聴取できました。

プラットフォーム参加への呼びかけを続けた結果、プラットフォーム初期のコアメンバーとして下表の構成で進めることになりました。

	構成メンバー	主要所属団体
①	扇町公園スマイルパートナーズ	扇町公園指定管理事業者
②	一般社団法人 テラプロジェクト	
③	天満・扇町地区プロジェクト	医療法人 医誠会
④	北区障がい者基幹相談支援センター	

・都市緑化を謳う「一般社団法人テラプロジェクト」は公園及び緑を原点とする、当法人の考え及び行動は公共性が高く、利害対立を抑制できる中立的な役割を担うことが期待されます。

・エッセンシャルワーカーの集合体である近隣の医療法人医誠会が組成する「天満・扇町プロジェクト」は、当法人の開業時期が指定管理開始とほぼ同時期で、常々意見交換を重ねており、当プロジェクトが地域との連携を模索し、扇町公園指定管理事業者との協調を望む意向からも、相互連携の拡大が見込めるパートナーです。

・大阪市北区が擁する約175の障がい福祉事業所を集約支援する「北区障がい者基幹相談支援センター」は、扇町公園スマイルパートナーズが掲げる全体コンセプト「CO-EN（cooperation 協力・連携）-（encounter 出会い）」のワンシーン実現に向けた活動を共に実践する重要なパートナーと考えます。

また、「一般財団法人テラプロジェクト」と下表のスケジュールで会議を重ね、組成に向けた方針を検討しました。

会議月日	会議メンバー	議題・検討内容
10/2	テラプロジェクト	組成方針
1/31	テラプロジェクト	
3/4	テラプロジェクト	
3/15	テラプロジェクト 天満・扇町地区プロジェクト	

今後も引き続き協働パートナーを募集しつつ、多くの賛同者の理解を得て、各種団体の相互乗り入れ（連携）を実現し、高い機動性と多くの健康福祉が扇町公園での健全な交流の中で醸成されることを目指しました。

プラットフォーム結成：令和6年3月

プラットフォーム活動：今期はプラットフォーム組成にあたり、関係各所にヒアリングを重ね、イベント開催等を通じて、公園の新しい運営体制、潜在的パフォーマンスを実感頂きながらプラットフォーム組成の賛同を求めました。また同時に扇町コミュニティを組成し、扇町公園の魅力向上に多くの賛同者・理解者を獲得し、公園を自らが盛り上げるスタッフを募集しました。

5 収支状況

5-1 収支内訳

令和5年度は、収入41百万円に対し、支出95百万円と、54百万円の赤字となりました。

収入は、その他収入の駐車場事業で収益を確保したものの、魅力向上事業では、収益を減らしました。支出においては、人件費が嵩みました。

その他収入の魅力向上事業の赤字は、ハード事業において、初年度に計画していた魅力向上施設建設にかかる人件費等の支出に対して、施設建設遅れに伴い収入を得られなかったことが要因です。又、ソフト事業におきましても、準備期間が短く指定管理開始後直ちに、イベントの開催が出来なかったこと、夏は酷暑により広場利用に需要がなかったこと、実施するイベントや、集会の多くが、収益を得られなかったことが要因です。

支出については、人件費・事務費が計画よりも大きく上回り、全体収支で赤字になる大きな要因となりました。

※別紙 5-1 収支総括表 参照

5-2 収支計画からの増減理由

魅力向上収支

提案時（計画時）には、収支0円としていましたが、

- ①駐車場収入による収支
- ②魅力向上施設による収支
- ③イベント等の企画運営に関する収支

以上3点による変更が発生しました。

駐車場収入は収益事業として計上しましたが、魅力向上施設をオープンしなかったことや、イベント等に関しては夏季の酷暑による広場の需要がなかったこと、次年度以降の戦略のため、開催するイベント等による収入を絞ったことが影響しています。

人件費

実際に運営する中で、募集要項や周辺状況を踏まえて提案時に想定していた1.5名体制では適正な管理が難しいため増額となりました。大きくは、日常的な迷惑行為の是正や大阪市公園条例に基づく適切な管理を実施するための増員と、イベント開催に関して、前年度までから数や質を変化させるため、激変緩和対策としての担当者増員、経理及び庶務要因としての増員でした。

5-3 利用料金収入明細

※別紙 5-3 収支明細書 参照

5－4 管理経費縮減の取組み

一般園地

簡易な修繕については直営にて実施しました。

園地維持管理で発生した落ち葉の一部を一公園南の緑地や土がむき出しになっている雑草地等に将来的な腐葉土として散布することにより廃棄物としての排出量を削減しました。

扇町公園駐車場

地下駐車場第1、第2におけるLED化の検討と計画の策定をしました。

6 今年度の総括及び自己評価

○一般園地の維持管理

- ・大阪市直営時代は週 5 回だった園内清掃を週 7 回に増やして、園内美化に取り組みました。
- ・園内除草について、2 回目、3 回目実施時期を草の生え具合により時期をずらし、景観維持に努めました。
- ・広場利用やホームレス、放置自転車、犬の散歩などの公園利用において不適切な利用が指定管理開始時に散見されたため、巡回時の声掛けや各団体への利用ルール説明とその協力依頼などの不適切利用対策に取り組みました。
- ・扇町公園ホームページの開設、及び SNS が開設され、イベント情報の告知、公園からのお知らせを発信し、利用促進に取り組みました。
- ・地元・ボランティアとの連携

運営初年度の為、天神橋筋商店街や近隣地区をはじめとする地元団体や近隣の地域コミュニティ、保育園など、多くの団体との面会や意見交換を実施して関係構築をはかりました。

清掃ボランティアとして関西医科専門学校、アストラゼネカ、東芝国際紙パルプ商事、三菱 UFJ 銀行天満支店、うめきた MM0 等近隣の学校や企業が活動を実施してくれました。また北区バラの会ボランティアとの協働で年 4 回の花壇の花苗植替えを実施しました。個人ボランティアでは除草やトイレ清掃など園内で幅広い活動を通じて連携しました。

○駐車場の管理運営

- ・稼働開始時より、現金支払に加えキャッシュレス（クレジットカード、電子マネー、QR コード）決済を追加する事により、利用者の利便性向上と料金支払に伴う出庫渋滞対策に取り組みました。
- ・駐車場第 2 において、キッズプラザ大阪との取り決めのうえでの予約利用（バス）と一般車を併用できるよう、シャープ製のセンサー式機器を導入し、バス・一般車のスムーズな切替と運営を行いました。
- ・駐車場から出入りする車両と歩行者が接触する危険があった為、歩道の改修工事により歩車分離させ接触事故の危険性低減に取り組みました。
- ・大阪メトロ扇町駅周辺に自転車が違法駐輪されている状況を打開するため、R6 年 4 月を目途に扇町プール周辺に有料駐輪場を設置できるよう段取りを進めました。
- ・駐車場第 1 において R6 年 2 月に予約専用の大型バイクも対応可能なバイク駐輪場を設置し、利便性を向上しました。

○魅力向上事業

・ハード事業

魅力向上ハード整備の取り組みについては、指定管理事務所・レストランカフェ等の工事が着工となりました。令和 6 年度開業に向けて建築工事、インフラ工事の円滑な推進と開業準備を確実に行うように継続的に取り組みます。

- ・ソフト事業

- ・定期開催で地域に根付かせたいマルシェイベント『マルシェ in 扇町公園』

11月から開始した月一回の定期開催イベントで令和5年度は5回実施し、利用実績は3,800人となり、公園が賑やかになりました。扇町公園の顔となるよう今後も継続して育てていきます。

- ・地域の親子が楽しめるような体験イベント『あそべる水族館』、『出張わくわくいきものワールド』、『親子で学び楽しむ花火体験会』、『採蜜体験会』、などを実施しました。イベントを通じて親子のコミュニケーションを醸成できるような内容を今後も実施していきます。

- ・公園全体の魅力向上に繋がる複合イベント『大阪酒万博 2023』、『WHO's FOODS FES』、『ロハスパーク梅田@扇町公園』、『バルーンパーク in 扇町』、『魚ジャパンフェス in 大阪@扇町公園』、『扇町桜まつり』を実施しました。大阪産やSDGs、季節感、ふくしま・能登を応援！などそれぞれ公園にマッチするテーマに多くの方に来園頂き、公園の魅力向上に寄与しました。

- ・関西テレビ放送が構成員である強みを活かし、扇町スクエアやキッズプラザと連携し、公園の範囲に捉われないイベントの実施を行い、地域の活性化につなげました。公園に通じる社屋1階のオープンスペースを機能的に活用することで演出の幅が広がり、キッズプラザ大阪来場者への訴求もできた。（事例：花火体験会）またメディア対応として催事中継を臨機に展開し、速報性と話題性をリアルにメディア露出することで公園の魅力発信に寄与した。（事例：係留型熱気球搭乗体験、魚ジャパンフェス）

- ・初年度は扇町公園の魅力発掘と認知度向上も課題と認識し、多種多様な催事を企画し、実施してきました。公園利用者、地域住民の受け止め方も重要な視点であり、今後の企画においても改善すべき点、強化すべき点を整理し、より魅力的な事業となるよう取り組んで参ります。また、短期開催の催事の実態が飲食提供、物品販売等の露店展開が大勢となる傾向もあり、公園としての利用価値を発揮できているか、検証すべき課題と考えます。一方で『イベント』が主体となる催事を企画し実施するために、効果的な期間・規模を精査し、さらに演出を強化することによりイベント本来の魅力を最大限に高めた扇町公園唯一の文化を創出します。

○プラットフォームの運営・コーディネート業務

- ・扇町公園のプラットフォーム組成に際し、扇町公園で活動実績を積み重ねながら、各種コミュニティ及び近隣団体と意見交換を行い令和6年3月に、『一般社団法人 テラプロジェクト』『天満・扇町地区プロジェクト』『北区障がい者基幹相談支援センター』をコアメンバーにプラットフォームを組成しました。また同時に扇町コミュニティを組成し、扇町公園の魅力向上に多くの賛同者・理解者を獲得し、公園を自らが盛り上げるスタッフを募集しました。

○収支状況

- ・イベント等に関して

令和5年度は夏季の酷暑による広場の需要がなかったことや、新規イベントの公園での実施状況把握のため催事収入をあえて低く協議したことにより、結果として赤字となりました。令和5年度の実績を踏まえ、次年度以降は開催するイベントの質の向上と収益改善を図ります。

・人件費

実際に運営する中で、募集要項や周辺状況を踏まえて提案時に想定していた 1.5 名体制では適正な管理が難しいため増額となりました。大きくは、日常的な迷惑行為の是正や大阪市公園条例に基づく適切な管理を実施するための増員と、イベント開催に関して、前年度までから数や質を変化させるため、激変緩和対策としての担当者増員、経理及び庶務要因としての増員でした。次年度以降も同様の体制となる可能性が高いため、収入増に関する施策を実践していく必要があります。

7 次年度に向けた課題と目標

○一般園地の維持管理

- ・維持管理に関しては、引き続き安全、安心を第一に課題解決に向けて対応します。
- ・放置自転車対策として有料駐輪場を設置します。駐輪場の整理や清掃については、ホームレス支援団体に委託し、ホームレスの方々に就業機会を提供します。

○扇町プールの管理運営

・令和5年度は一般園地と扇町プールと相互連携を模索しましたが、扇町プール諸施設内の設備更新工事による長期休館や事業者の交代のため、継続的な連携が見込めないことから、今期は扇町プールとの連携には至りませんでした。令和6年度からは構成員による運営になるため、一般園地との連携を図っていきます。

- ・水の事故から身を守る技術の普及のため、着衣水泳体験会を実施します。

○駐車場の管理運営

- ・今後も駐車場の稼働状況を把握し、適切な運営を続けていきます。
- ・駐輪場の有料化をR6年4月に実施し、駐輪場整理スタッフの配置や事前告知を実施し、有料駐輪場の周知徹底を図り、違法駐輪の低減を図ります。

○魅力向上事業

- ・扇町プール前の水景エリア改修事業

パークセンター、人工芝広場、水遊び・憩いエリアは7月下旬オープンにむけて、カフェ）は今秋オープンにむけて、工事進捗を確実に進めます。

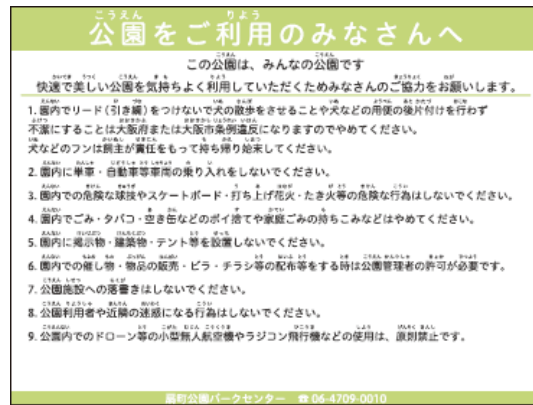


- ・公園内案内サイン、公園ルールサインの整備によるサービス向上

水景エリア改修に伴う来園者の増加が見込まれるため、①公園の利便性向上に向けた公園内案内サインの整備、②来園者意識の向上に向けた公園ルールサインの更新を行います。



① 公園案内サインイメージ



② 公園ルールサインイメージ

・ソフト事業

マルシェなど定期開催イベントは継続的に実施して地域での認知度を上げ、地域に親しまれるイベントに育てていきます。合わせて、大型複合遊具や周辺施設（キッズプラザ大阪 等）の利用者をターゲットとした子ども向けコンテンツを充実させ、季節感や身近な自然をテーマに親子で楽しめる公園を目指します。

昨年度開催した実績から改善すべき点、強化すべき点を整理し、より魅力的な事業となるよう取り組みます。また『イベント』が主体となる催事を企画し実施するために、効果的な期間・規模を精査し、さらに演出を強化することによりイベント本来の魅力を最大限に高めた扇町公園唯一の文化を創出します。

行政の代行者である指定管理者として公園という公共空間を正しく理解し、公園で真に実施すべきイベントかどうかを適切に判断できる組織を目指します。

○プラットフォームの運営・コーディネート業務

・新しく設置するパークセンター内の会議室を屋内イベントや講習会、プラットフォームの拠点として活用し、地域に開かれたパークセンターを目指します。

・扇町独自の公園コミュニティ「扇町公園もりあげ隊（仮）」を結成し、メンバーを募集します。自らが公園で実践するボランティア活動、催事企画の創出やプログラム開発等をお手伝いいただき、「みんなの公園」の可視化、協働を促進します。

・プラットフォームが連携協働を外部に求め、さらに公園コミュニティが公園内協働の実践を企画し、両者を有機的に調和させることで、扇町公園の新しい姿を内外に広め、自らが成長する過程をも楽しみながら発展できる体制を整えます。・コーディネーターが引き続き、扇町公園の特性と地域の生活環境・文化を常に意識しながら、公園に賑わいと幸福感の醸成に努めます。公園が地域の健康福祉の向上と活性化をもたらす拠点となるよう、実践的公園利用とともに公園コミュニティとプラットフォームの運営に取り組みます。

○令和6年度収支について

令和6年度では、扇町プールとカフェをオープンさせ収益向上を図ります。春からイベントを開催し、来園者を増やし、収益を改善させる努力を続けます。

9 別紙

- ・【別紙】 3－5 令和5年度作業実施表
- ・【別紙】 5－1 収支総括表
- ・【別紙】 5－3 収支明細書

3-5 令和5年度作業実施表

	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	実施回数
1. 常駐管理員業務													
常駐管理員	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	365日
防火管理者選任	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	365日
日常巡視確認(公園)	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	365日
2. 巡回点検業務													
駐車場巡回点検	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	12回/年
3. 受変電設備保安管理支払代行業務													
受変電設備保安管理支払代行(駐車場)	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	12回/年
受変電設備保安管理支払代行(公園)	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	12回/年
4. 昇降機保守点検業務													
乗用エレベーター保守点検(遠隔監視)	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	12回/年
乗用エレベーター保守点検(有人点検)	●			●			●			●			4回/年
乗用エレベーター保守点検(法定点検)				●									1回/年
5. 消防用設備点検業務													
機器点検						●							1回/年
機器総合点検												●	1回/年
6. 換気・排水設備点検業務													
換気・排水設備点検						●							1回/年
7. 排水設備点検業務													
汚水槽清掃						●						●	2回/年
集水升清掃											●		1回/年
側溝等清掃											●		1回/年
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	実施回数
8. 自動ドア・シャッター点検業務													
自動ドア保守点検	●			●			●			●			4回/年
パイプシャッター点検	●						●						2回/年
9. 清掃業務													
日常清掃(駐車場)	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	365回/年
日常清掃(公園)	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	365回/年
定期清掃(駐車場)	●			●			●			●			4回/年
定期清掃(公園)	●			●			●			●			4回/年
10. 施錠・開錠巡回業務													
施錠・開錠巡回	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	365回/年
11. 建築物等検査業務													
特定建築物定期調査(初回:2025年9月)						◆							1回/3年
建築設備定期検査						●							1回/年
防火設備定期検査						●							1回/年
12. 消耗品補充業務													
消耗品補充業務	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	12回/年
13. 水景設備清掃点検業務													
清掃	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	12回/年
点検整備						●						●	2回/年
水質検査	●					●				●			3回/年
調整(ポンプ等)	日常巡視確認にて実施												随時
巡視点検(水景設備)	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	12回/年

5-1 収支総括表（令和5年度）

収支一覧（業務収支）

		建設局所管			
		一般園地	合計	計画	計画差
	施設利用料金	0	0	0	0
	行為許可	227,920	227,920	250,000	-22,080
利用料金収入		227,920	227,920	250,000	-22,080
	駐車場の管理運営に関する業務利益 ^{※1}	25,494,445	25,494,445	0	25,494,445
	既存売店・レストランの管理運営に関する業務利益 ^{※1}		0	0	0
	魅力向上事業に関する業務利益 ^{※2}	-3,656,029	-3,656,029	0	-3,656,029
	雑収入	0	0	0	0
	その他収入	21,838,416	21,838,416	0	21,838,416
	業務代行料(当初)(A)	37,790,000	37,790,000	37,790,000	0
	①公園使用料相当額(当初)	19,806,295	19,806,295	20,051,295	-245,000
	②公園使用料相当額(精算)	-1,390,267	-1,390,267	0	-1,390,267
	公園使用料相当額【確定】(①+②)(B)	18,416,028	18,416,028	20,051,295	-1,635,267
	業務代行料(追加)(C)	48,580	48,580	0	48,580
	業務代行料【確定】(A-B+C)	19,422,552	19,422,552	17,738,705	1,683,847
(1) 収入		41,488,888	41,488,888	17,988,705	23,500,183
	人件費	46,503,030	46,503,030	15,400,000	-31,103,030
	事務費	28,242,207	28,242,207	1,893,330	-26,348,877
	管理費	17,114,304	17,114,304	15,963,000	-1,151,304
	光熱水費	2,908,681	2,908,681	2,100,000	-808,681
	事業経費	305,594	305,594	0	-305,594
	その他経費	37,926	37,926	2,683,670	2,645,744
	目的事業経費	95,111,742	95,111,742	38,040,000	-57,071,742
(2) 支出		95,111,742	95,111,742	38,040,000	-57,071,742
収支差((1)-(2))		-53,622,854	-53,622,854	-20,051,295	-33,571,559

※1 既存駐車場等の管理運営業務で算出した利益は、有料施設内での事業は各有料施設で、それ以外は全て一般園地へ計上してください。

※2 魅力向上事業に関する業務（自動販売機含む）で算出した利益は、有料施設内での事業は各有料施設で、それ以外は全て一般園地に計上してください。

駐車場等の管理運営に関する業務^{※3}

		駐車場			
		扇町公園駐車場	駐車場自販機	扇町公園駐輪場	合計
管理運営面積(㎡) ③		5,642	3	77	5,722
単価(㎡・年) ④		3,120	7,520	2180	
管理許可期間(月) ⑤		12	12	1	
公園使用料相当額(③×④×⑤)		17,603,040	22,560	13,988	17,639,588
公園使用料合計		17,603,040	22,560	13,988	17,639,588
	事業(利用料金)収入		50,075,314	0	50,075,314
	その他収入		1,052,036	0	1,052,036
(1) 収入			51,127,350	0	51,127,350
	人件費		3,480,000	0	3,480,000
	事務費		0	0	0
	管理費		13,009,476	0	13,009,476
	光熱水費		3,448,565	0	3,448,565
	事業経費		832,920	0	832,920
	その他経費		4,861,944	0	4,861,944
(2) 支出			25,632,905	0	25,632,905
利益((1)-(2))			25,494,445	0	25,494,445

※3 公園使用料相当額は合計運営面積で算出している為、分かりやすいよう各施設毎に分割した場合の端数は調整しておりません。

魅力向上事業に関する業務

1 施設※4

	新たな公園施設の整備等 (公園施設設置許可) カフェ事業・水景 ・新パークセンター他	合計
管理運営面積(㎡)③	413	
単価(㎡・年)④	7,520	
占用期間(月)⑤	3	
公園使用料相当額(③×④×⑤)	776,440	776,440
公園使用料合計	776,440	776,440
利用料金収入	0	0
事業収入	0	0
その他収入	0	0
(1) 収入	0	0
人件費	4,200,000	4,200,000
事務費	2,700,000	2,700,000
管理費	91,093	91,093
光熱水費	0	0
事業経費	0	0
その他経費	0	0
(2) 支出	6,991,093	6,991,093
利益((1)-(2))	-6,991,093	-6,991,093

※4 公園使用料相当額は合計運営面積で算出している為、分かりやすいよう各施設毎に分割した場合の端数は調整しておりません。

2 新たな賑わい創出事業等

	イベント等(占用許可)					合計
	扇町マルシェ他	バルーンパーク in 扇町	扇町ランタンフェスタ	魚ジャパンフェス	扇町桜まつり	
入場料収入	0					0
事業収入	803,164	113,380	17,870	3,600,000	133,020	4,667,434
その他収入	2,640,000	25,000	17,870		66,980	2,749,850
(1) 収入	3,443,164	138,380	35,740	3,600,000	200,000	7,417,284
企画費	0					0
運営費	281,747					281,747
占用料	119,563	113,380	17,870	343,664	113,020	3,800,473
(2) 支出	401,310	113,380	17,870	3,436,640	113,020	4,082,220
利益((1)-(2))	3,041,854	25,000	17,870	163,360	86,980	3,335,064

収支一覧(業務外収支含む)

	建設局所管			
	一般園地	合計	計画	計画比
業務収入	41,488,888	41,488,888	17,988,705	23,500,183
業務外収入※5		0	0	0
(1) 収入	41,488,888	41,488,888	17,988,705	23,500,183
業務支出	95,111,742	95,111,742	38,040,000	57,071,742
業務外支出※5		0	0	0
(2) 支出	95,111,742	95,111,742	38,040,000	57,071,742
収支差((1)-(2))	-53,622,854	-53,622,854	-20,051,295	-33,571,559

※5 コンソーシアム間の業務代行料調整

5-3 収支明細書（令和5年度）

施設名

一般園地

1 収入

（単位：円）

区分	積算内訳	合計	備考
施設利用料金		0	
行為許可		227,920	
利用料金収入		227,920	
休業補償		0	
営業再開後の補償		0	
その他収入		0	
収入 計		227,920	業務代行料は除く

2 支出

（単位：円）

区分	積算内訳	合計	備考
職員	7名（常勤3名＋非常勤4名）	46,503,030	
人件費 計		46,503,030	
機器通信費		1,669,804	
消耗品費		32,403	
本社管理費		26,540,000	
事務費 計		28,242,207	
施設保守点検費		14,466,760	
火災保険料		2,907	
減価償却費		0	
ごみ処分費		587,125	
修繕費		1,815,492	
教育費		0	
交通費等		81,298	
広告宣伝費・諸手数料		160,722	
管理費 計		17,114,304	
電気		2,611,167	
ガス		0	
水道		297,514	
光熱水費 計		2,908,681	
事業経費		305,594	
事業経費 計		305,594	
租税公課		600	
その他		37,326	
その他経費 計		37,926	
経費 計		95,111,742	
委託人件費		0	
事務費		0	
運営費		0	
事業経費		0	
経費 計		0	
経費 計		95,111,742	

※必要に応じて、項目や行を追加すること。